

施策番号	1213		
施策名	障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実		
概要	障害のあるひととその家族が安心して生活できるよう、多様なサービスを提供する。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	121 すべてのひとが相互に支え合い安心してくらす		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 日帰り介護（デイサービス）（箇所）	c	a	23	24	26	92.3%	b
2 ショートステイの利用可能人数（人分）	d	e	28	32	5人分増	80.0%	c
3 グループホームの定員数（人分）	-	b	370	389	54	35.1%	d
4 居宅介護の延べ利用時間数（時間）	a	a	1,000,235	1,034,026.5	1,000,235	103.4%	a
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	b	b	客観指標総合評価				b

#### 2 市民生活実感評価

設問	障害のあるひとやその家族を支えるサービスが充実している。					
回答	17		18		19	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	23	4.2%	22	4.3%	15	3.3%
b: どちらかというと思う	119	21.6%	107	21.1%	85	18.7%
c: どちらとも言えない	194	35.3%	167	32.9%	143	31.5%
d: どちらかというと思わない	127	23.1%	133	26.2%	115	25.3%
e: そう思わない	87	15.8%	79	15.6%	96	21.1%
有効回答数	550		508		454	
市民生活実感評価	c		c		d	



\* この評価は、毎年5月頃実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

### 3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	b	b	b
市民生活実感評価	c	c	d
総合評価	B	B	C
重み付け	(理由)		
<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	この施策は対象となる市民が限定されていることから、実績が市民の生活実感に反映されにくいことを勘案し、客観指標総合評価を重視する。		
<input type="checkbox"/> 市民の実感			

### 4 原因分析・今後の方向性

客観指標総合評価は昨年度に引き続き「b」評価であったものの、市民生活実感評価が「d」評価となったため、総合評価は「C」評価となった。施策の利用は概ね順調に増加しているものの、介護保険制度の改正による「予防重視型システム」への転換や、障害者自立支援法の施行など、国の制度改正による市民の関心の高まりが市民生活実感評価を下げた大きな原因と考えられる。また、ニーズの多様化に伴い、施策に対する市民の要求水準が高まってきたことも、1つの理由と考えられる。

今後とも、障害のあるひととその家族が安心して生活できるよう、国に対して必要な要望を行いながら、在宅での生活のための受け皿となるグループホームをはじめ、多様なサービスを提供していく必要がある。

#### （参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	重度心身障害者医療費支給事業	1,908,755	1,798,062	効率化等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
2	知的障害者相談員設置	4,399	4,264	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害企画課
3	吃音矯正訓練事業助成	483	483	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害企画課
4	外国籍市民重度障害者特別給付金支給事業	25,119	28,519	充実	保健福祉局保健福祉部障害企画課
5	民間社会福祉施設単費援護	9,473	8,662	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害企画課
6	醍醐和光寮建替整備事業	4,280	6,280	充実	保健福祉局保健福祉部障害企画課
7	心身障害児(者)訪問療育指導事業	28,875	19,623	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
8	在宅心身障害児(者)療育支援事業	17,853	18,184	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
9	障害児通園(児童デイサービス)事業運営補助	31,614	31,614	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
10	心臓障害児等母子通園療育事業	4,474	4,477	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
11	心身障害児者レスパイトサービスモデル事業(元気家族リフレッシュサポート)	16,017	16,017	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
12	重度障害児日常生活用具給付等事業(自己負担の減免分)	369	0	縮小等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課

13	重度障害者日常生活用具給付等事業 (自己負担の減免分)	2,246	0	縮小等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
14	点字図書給付事業	2,932	2,932	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
15	更生医療(自己負担の減免分)	11,585	0	縮小等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
16	補装具の交付及び修理(自己負担の減免分)	33,919	0	縮小等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
17	重度身体障害者緊急通報システム貸与事業	9,461	8,326	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
18	身体障害者福祉電話設置維持事業	12,044	10,738	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
19	障害児者ホームヘルプサービス(居宅介護従事者養成研修分)	1,060	1,060	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
20	重度障害者自立支援事業	3,983	0	縮小等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
21	障害児者ホームヘルプサービス(家庭奉仕員)	301,429	301,429	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
22	中途失明者巡回生活指導員派遣事業	30,535	31,129	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
23	盲人日常用具購入資金貸付事業	1,173	1,173	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
24	京都国際社会福祉センター運営補助	2,016	2,016	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
25	訪問入浴利用助成	4,292	4,892	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
26	就職支度金	1,641	1,641	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
27	身体障害者福祉会館運営費	129,932	131,181	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
28	聴覚言語障害センター管理運営委託費	89,704	89,580	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
29	京都ライトハウス運営助成事業	148,218	148,322	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
30	身体障害者療護施設運営費補助	78,099	65,612	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
31	盲人ホーム運営助成	8,311	8,459	効率化等による見直し	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
32	心身障害児者介護人派遣事業	306	278	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
33	重症心身障害児(者)通園事業	75,054	91,572	充実	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
34	総合療育事業(児童療育センター管理運営等)	41,763	41,526	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
35	精神障害者福祉ホーム	12,753	12,209	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
36	精神障害者地域生活支援センター	94,592	120,777	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課

	37	障害者地域生活支援センター運営事業	196,749	262,316	充実	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
	38	在宅自立支援給付費	404,401	284,149	充実	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
	39	身体障害者リハビリテーションセンター附属病院	737,570	690,619	現状のまま継続等	保健福祉局身体障害者リハビリテーションセンター
	40	身体障害者リハビリテーションセンター肢体不自由者更生施設	176,032	169,439	現状のまま継続等	保健福祉局身体障害者リハビリテーションセンター
	41	身体障害者リハビリテーションセンター更生相談所	64,511	49,680	現状のまま継続等	保健福祉局身体障害者リハビリテーションセンター
	42	京都市身体障害者リハビリテーションセンター補装具製作施設	34,511	38,152	現状のまま継続等	保健福祉局身体障害者リハビリテーションセンター
	43	精神障害者退院促進支援事業	15,019	15,019	現状のまま継続等	保健福祉局こころの健康増進センター
(従)	44	重度障害老人健康管理費助成	1,728,477	1,729,054	現状のまま継続等	保健福祉局生活福祉部保険年金課
(従)	45	高齢・障害外国籍市民福祉サービス利用サポート助成事業	1,771	2,331	現状のまま継続等	保健福祉局長寿社会部長寿福祉課
(従)	46	身体障害者デイサービス事業運営費補助	87,701	87,700	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
(従)	47	知的障害者デイサービスセンター運営補助	232,229	227,381	現状のまま継続等	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
		合計	6,827,731	6,566,877		
		うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)	4,777,552 (2,050,178)	4,520,411 (2,046,466)		

\* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1213	障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実
-----	------	-------------------------

指標名	日帰り介護（デイサービス）（箇所）
-----	-------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

<b>1 指標の説明</b>
障害者デイサービスセンターの設置箇所数

<b>2 指標の意味</b>
障害のあるひととその家族を支えるサービス状況を示す指標

<b>3 算出方法・出典等</b>
当該施設（生活介護・地域活動支援センター（デイサービス））の設置状況

<b>4 数値</b>						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	23	24	1箇所増	26	プランでは、プラン策定時（14年度完了時）の設置数と目標数との差14箇所を、5年間で整備することとしており、そのために必要な年間増加数を3箇所とした。	92.3%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	28箇所	19年度	85.7%	「京都市障害者施策推進プラン」数値目標

備考	-
----	---

<b>5 評価基準</b>
単年度目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上100%未満 c：80%以上90%未満 d：70%以上80%未満 e：70%未満

<b>6 基準説明</b>
単年度目標値に対する達成度が100%以上をaとし、以下を5段階に基準設定した。

<b>7 評価結果</b>		
17	18	19
c	a	b

指標名	ショートステイの利用可能人数（人分）
-----	--------------------

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

<b>1 指標の説明</b>
身体障害者及び知的障害者のショートステイの利用可能数

<b>2 指標の意味</b>
障害のあるひとやその家族が緊急時でも安心して暮らすことのできる環境を示す指標

<b>3 算出方法・出典等</b>
当該施設の利用可能数（精神，児童除く。）

<b>4 数値</b>						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	28	32	4人分増	5人分増	中長期目標を達成するために必要な年間増加数を5人分とした。	80.0%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	-
----	---

<b>5 評価基準</b>
目標値に対する達成度が a：目標値を超えて6人以上の増加 b：目標値達成 c：目標値未満の3人以上の増加 d：目標値未満 1～2人の増加 e：現状のまま

<b>6 基準説明</b>
プランでは、プラン策定時（14年度完了時）の利用可能人数と目標数との差24人分を、5年間で整備することとしており、そのために必要な年間増加数5人分増を目標値（b評価）とし、目標値を超える場合をa、目標値未満3人以上の増加をc、1～2人増をd、現状維持をeと設定した。

<b>7 評価結果</b>		
17	18	19
d	e	c

施策名	1213	障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実
-----	------	-------------------------

指標名	グループホームの定員数（人分）	
-----	-----------------	--

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

### 1 指標の説明

グループホーム・ケアホーム・福祉ホームの入居可能数

### 2 指標の意味

障害のあるひとの社会参加や自立促進の機会の確保状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

当該施設の入所可能数

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	370	389	19人分増	54	中長期目標を達成するために必要な年間増加数を54人分とした。	35.1%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	468人分	19年度	83.12%	-

根拠 「京都市障害者施策推進プラン」に掲示

### 5 評価基準

目標値に対する達成度が  
a: 目標値を超えて81人以上の増加  
b: 目標値達成（54人～80人）の増加  
c: 目標値未滿（28～53人）の増加  
d: 目標値未滿（1～27人）の増加  
e: 現状のまま

### 6 基準説明

プランでは、プラン策定時（14年度完了時）の定員数と目標数との差267人分を、5年間で整備することとしており、そのために必要な年間増加数54人以上増をbとし、81人以上増をa、28～53人増をc、1～27人増をd、現状維持をeと設定した。

### 7 評価結果

17	18	19
-	b	d

指標名	居宅介護の延べ利用時間数（時間）	
-----	------------------	--

担当課	障害保健福祉課	連絡先	222-4161
-----	---------	-----	----------

### 1 指標の説明

身体障害者、知的障害者、精神障害者及び児童の居宅支援のうち、居宅介護等の利用時間数の合計

### 2 指標の意味

障害のあるひとの在宅での生活を支えるサービスの利用量を示す指標

### 3 算出方法・出典等

居宅介護に係る支援費支給時間数の合計（17年度まで、身体、知的、児童）  
居宅介護等に係る利用時間数の合計（18年度から、精神含む。）  
出典：障害者支援費利用月別統計表

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	1,000,235	1,034,026.5	33,791.5時間増	1,000,235	過去3年間の最高値	103.4%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	障害者自立支援法の施行に伴い、居宅介護は3障害一本化された。

### 5 評価基準

最新の数値が  
a: 過去3年間の最高値以上  
b: 過去3年間の上中間（最高値と平均値の間）  
c: 過去3年間の平均値以上上中間未滿  
d: 過去3年間の下中間（平均値と最低値の間）  
e: 過去3年間の下中間未滿

### 6 基準説明

利用時間数は年度によりある程度変動することがあることから、一定安定的な数字と比較する必要があるため、過去3年間の数値をもとに基準を設定した。なお、平成15年度から支援費制度が開始されたため、3年間とする。  
最高値 1,000,235 時間（平成17年度）  
平均値 782,386.5 時間  
最低値 526,623.5 時間（平成15年度）

### 7 評価結果

17	18	19
a	a	a